

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年2月2日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部 国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年1月22日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	リヨン政治学院(日本語名) Sciences Po Lyon(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	フランス語/英語
留学期間	2023年9月～2024年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:DFES <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 1 月～5 月 2 学期: 9 月～12 月 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	3000
創立年	1948

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	2100	336000 円	ホストファミリーの家に滞在していて、後日返金されるデポジットとして 500 ユーロが含まれています。
食費	500	80000 円	
図書費	0	0 円	
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費	50	8000 円	freeという格安 sim カードを購入しました。
現地交通費	100	16000 円	全ての交通機関が乗り放題の定期券を購入。 (<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	100	16000 円	
被服費	200	32000 円	
医療費	0	0 円	
保険費	400	60000 円	形態:
渡航旅費	1560	250000 円	
ビザ申請費	200	32000 円	15600 円 (Campus France 手続き料金) 50 ユーロ (ビザ申請の際、大使館での支払い)、50 ユーロ (ビザ有効化の際)
雑費	1300	200000 円	
その他		円	
その他		円	
合計	6510	1042000 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 羽田空港 目的地: パリ(シャルルドゴール空港) 経由地: 復路 出発地: パリ(シャルルドゴール空港) 目的地: 成田空港 経由地: チューリッヒ
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: エールフランス 料金: 24万円 ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: エールフランス) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:) <input type="checkbox"/> アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
Studapart という協定先の大学からおすすめされたサイトを使用して、住居を見つけました。
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
私が滞在していた住居の家賃はさほど安くはなかったのですが、その分、住居は綺麗で何のトラブルもなく滞在することができました。友人は、安い家賃の住居に滞在していたのですが、ダニ等の被害に遭ったため、ある程度高い家賃の住居を探すことをお勧めします。また、住居を探すのはかなり苦労したため、早くから滞在先をリサーチすることを強く勧めます。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

現地の友人等から聞いた情報を基に、なるべく危ない地区を避けていました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

WIFIは滞在先においても学校においても問題なく使用することができた。ただ、まれにカフェなどではWIFI自体が設備されていないことがあるので、気を付けてください。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

十万円程度を日本で換金して現地に持っていき、現金を調達していた。ほとんどは日本のクレジットカードを使用していたため、問題はなかったが、稀に使えないことがあったため、現地で銀行を開けて現地のクレジットカードも使用していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

普段、使用している薬を十分に持っていくことをお勧めします。現地でも薬は購入できますが、価格が割高で、尚且つ日本人の体に合わないことがあるからです。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)	
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:30ECTS の制限		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Cities ans Aspects of Globalization		都市とグローバル化の側面
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	9~12月	
単位数	5(ECTS)	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に180分が2,3回	
担当教授	Samadia Sadouni	
授業内容	グローバル化が進む中、都市の構造や都市化について	
試験・課題等	試験とグループ発表	
感想を自由記入	都市の歴史や都市計画などについて学んだ。特に、リヨンの都市構造について詳しく理解した。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Global Justice		グローバルな正義
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	9~12月	
単位数	5(ECTS)	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授	Papaefthymiou Sophie	
授業内容	グローバルな視点から、不平等などの諸問題について考える	
試験・課題等	グループ発表	
感想を自由記入	各国における人種や民族の違いなどによる様々な不平等の問題について学び、公平な視点からどのように対処するべきかを考えることができた。授業内容は面白かったが、教授が全くパワーポイントや板書を使用しないため、理解するのに苦労した。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
A History of France through Cinema	映画を通して学ぶフランスの歴史
科目設置学部・研究科	DFES
履修期間	9～12月
単位数	5(ECTS)
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に240分が1回
担当教授	Christopher Delogu
授業内容	主に、昔のフランス映画を通してフランスの歴史について学ぶ
試験・課題等	試験、エッセイ
感想を自由記入	毎回の映画視聴は、かなり大変ではあったが、映画を通してフランスの歴史を学ぶのは興味深く、個人的に一番楽しい授業であった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Technoscientific conflicts, distrust, and uncertainty	科学技術を巡る対立、疑惑、不確実性
科目設置学部・研究科	DFES
履修期間	9～12月
単位数	5(ECTS)
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2,3回
担当教授	Tipaldo Giuseppe
授業内容	科学技術の対立やメディアにおけるフェイクニュースについて
試験・課題等	試験、プレゼンテーション
感想を自由記入	内容が複雑で、理解するのが難しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Français Langue Etrangère Intensif	フランス語 初級
科目設置学部・研究科	DFES
履修期間	9～12月
単位数	10(ECTS)
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に240分が2回
担当教授	Brouard Ines、FAURIS-BLANLOEUIL ELENA
授業内容	フランス語初級の会話やライティングについて
試験・課題等	試験、毎回の小課題
感想を自由記入	概ね、フランス語によってフランス語を勉強するため、とりわけリスニング力が向上した気がする。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
START' program	スタートプログラム
科目設置学部・研究科	
履修期間	9/4～9/15
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	複数
授業内容	オリエンテーションや図書館の使い方、フランス語の授業やレポートの書き方について
試験・課題等	小課題
感想を自由記入	有料のプログラムではありますが、これによって友人が多くでき、大学生活に早くから慣れることができた。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等
特になし
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
web デザイナー希望
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学と就職活動時期が被っている場合、留学中は就活に遅れをとると不安に思われますが、留学をすると決めた以上は留学に専念することをお勧めします。私の場合は、留学を通して、将来やりたいことが明確に定めることができ、留学をしてよかったと感じました。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
 (例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	短期留学準備
	8月～9月	短期留学後に長期留学を決意
	10月～12月	留学先を決める
留学開始年	1月～3月	留学先確定
	4月～7月	フランス語の勉強、準備
	8月～9月	留学
	10月～12月	留学、12月に試験
留学/帰国年	1月～3月	旅行、一月末に帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

長期留学の前に短期留学でリヨンで一月大学に通ってフランス語を勉強したことをきっかけに、もう一度リヨンに戻ってきたいと思い、ここに決めました。

リヨンは世界遺産に登録されているほど、街並みが綺麗で、料理も美味しくとても過ごしやすい都市です。

リヨン政治学院を通して、様々な国の人と交流し、友人も多く作ることができ、非常に良い思い出になりました。

特に、リヨン政治学院の正規学生は、とてもハイレベルで、日々触発されました。

留学は不安が多く大変だとは思いますが、それ以上に楽しく様々な経験を得ることができる留學生活が待っているの
で、諦めずにトライしてみてください！！応援しています。